



# かけはし

連合長崎大東・壱岐・対馬  
地域協議会  
大村市西三城町9-1 勤労者センター内  
TEL0957-48-6045  
発行責任者：川本良美  
2022年1月5日 第15号

2022年 新年のご挨拶



## 謹賀新年

連合大東・壱岐・対馬地域協議会 議長 すいづ 水津 きくお 紀久男

連合長崎大東・壱岐・対馬地域協議会構成組織の組合員の皆様、並びにご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかで心新たなお正月を迎えられたことお慶び申し上げます。

昨年の第11回定期総会において議長に就任しました水津紀久男です。出身労組はJP 労組長崎センター支部、職場は大村郵便局の窓口で勤務しております。今後の地協活動に皆様と共に頑張りますのでよろしくお願いいたします。

さて、昨年も新型コロナの影響で2021春闘をはじめ各種の活動が制限された中ではありましたが、今年は活発な活動ができればと思います。昨年11月、私たちは、第11回定期総会で「安心社会へ あらたなチャレンジ ～全ての働く仲間とともに 必ずそばにいる存在へ～」というスローガンを採択しました。今こそ地協活動を浸透させ、役割を果たしていくために連合に結集する仲間の皆さんと共に活動をしてまいります。地協役員・幹事一同先頭に立って頑張ります。

今年は、新地協再編から10周年を迎えます。10年前の2012年3月に大東地協・壱岐地協・対馬地協が一つの地協となり、連合長崎大東・壱岐・対馬地域協議会としてスタートしました。地協統合の目的は地域に根ざしたローカルセンターの確立をめざすこととされ、連合長崎の地域協議会を5つの地協に統合する代わりに、事務局長の専従体制など、体制と運動を強化することを目的とし今日に至っています。離島を抱える広域な地協としての活動は壱岐ブロック・対馬ブロックの活発な活動にも支えられ取り組みを進めています。

連合長崎大東・壱岐・対馬地域協議会は今年も、政策、国民運動、レク活動、ボランティア活動を取り組んでいきます。私たち労働者が安心して暮らせる「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、構成組織の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 2022年! 日出生台 WEB 集会在開催されます。

毎年開催されています「在日米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する日出生台集会は、1月29日(土)に大分玖珠町で開催されますが、新型コロナウイルス感染症対策として、連合大分は現地で集会。その他、各地協・ブロックはWEB集会での参加となります。地協・ブロックは集合してのWEB集会を開催します。

- ・感染症対策を行い、WEB集会参加者数は人数を制限し1月29日(土)に開催をします。
- ・大東地区、壱岐ブロック・対馬ブロックでそれぞれで開催予定です。

## 【対馬ブロック活動報告】

### つなぐ BANK つしま連携事業「支援米寄付及び事業説明会」

対馬ブロック及び対馬地区労福協では、アジア・アフリカ支援米事業による東南アジアの孤児院や県内子ども食堂への支援をはじめ、メーデーに併せてフードドライブなどを行っています。しかしながら、対馬市内において、貧困等により支援を必要とする子育て世帯があることを知り、その支援活動をしている「つなぐ BANK つしま（事務局：対馬市社会福祉協議会）」と連携し、対馬の将来を担う子ども達（子育て世帯）のためにできる新たな取り組みを今年度から実施することとしました。

実施にあたり、つなぐ BANK つしまが実施する支援事業「ハッピーバスケット事業」の説明と要支援世帯の現状等についての学習会を11月26日に開催するとともに、学習会に先駆け、11月2日に対馬ブロックが取り組むアジア・アフリカ支援米の一部（300kgのうち100kg）と、対馬地区労福協から60kg、計160kgをつなぐ BANK つしまに寄付しました。（現在の支援世帯32世帯に5kgずつ配布）

今後も、支援米の活動を続けるとともに、フードドライブの数回を増やすこととしており、そして、最終的にはブロックや地区労福協を介さず、組合員をはじめ市民が、つなぐ BANK つしまに直接支援できる体制（支援の輪）づくりに努めていきたいと考えています。

<事業説明会> 11月26日（金）18:30～20:00 対馬市社会福祉協議会本所（豊玉町仁位）

<支援米寄付> 11月 2日（火）14:30 対馬市社会福祉協議会本所（豊玉町仁位）

#### 学習会及び寄付の実績写真

